

お知らせ

令和3年11月 8日

情報提供先 : 島根県政記者会
出雲市政記者クラブ

尾原ダムで「アオコ」が発生しました

らんそうらい

～ 「アオコ」の原因種である藍藻類(ミクロキスティス)を確認 ～

令和3年11月4日(木)14:00頃、尾原ダム湖の巡視中に湖面の一部(西尾大橋上流側付近)において、水面が緑色に変色していることが確認されたため、採水し、顕微鏡により観察した結果、「アオコ」の原因種である藍藻類(ミクロキスティス)が確認されました。

なお、尾原ダム湖内および下流において、異臭、魚のへい死、取水への影響は確認されておりません。

今後も引き続き貯水池を巡視し、「アオコ」の状況を監視します。

また、「アオコ」について、状況の変化を確認した際には、下記のウェブサイトにて、情報提供していきますのでご覧ください。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

ウェブサイトURL <https://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/index.html>

※ 尾原ダムでは、平成26年9月に確認されて以降、毎年「アオコ」が発生しているところですが、なお、毒性はありません。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

(技術)副所長 平井 雅之
尾原ダム管理支所長 河口 幸広

電話 0853-21-1850 (出雲河川事務所 代表)

0854-48-0780 (尾原ダム管理支所)

尾原ダム 「アオコ」発生状況

日時 : 令和 3年11月4日(木) 14:00頃

場所 : 尾原ダム湖内 堰堤付近



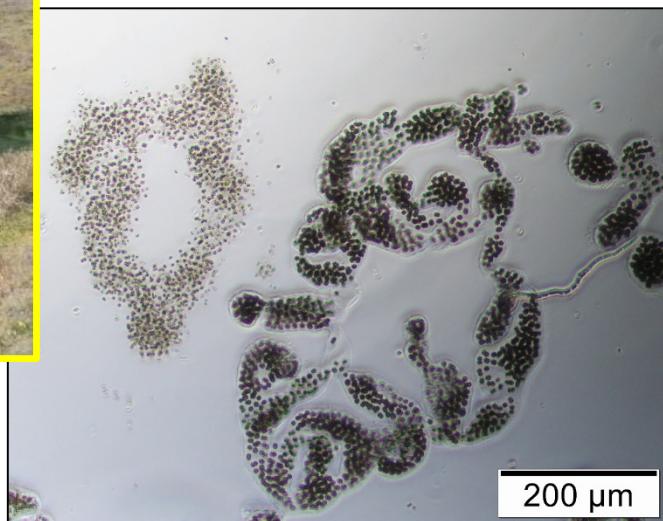
近景



らんそうい

藍藻類(ミクロキスティス)


※ 今回確認された顕微鏡写真



【尾原ダム】「アオコ」発生状況

令和3年11月4日 14時00分 現在



写 真					
①					
 <p>斐伊川</p> <p>【西尾大橋上流】 レベル3 2m×15m 程度</p>					

凡 例 (アオコレベル)	レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6

※ 貯水池周辺の巡視は平日に実施

	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状(厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;">見た目アオコ指標</p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;">国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」